

報道関係各位

三菱地所株式会社

「ラグビーワールドカップ 2019™日本大会」開催都市におけるラグビーの普及を支援
釜石市の小学校へラグビーボールを寄贈

三菱地所株式会社は、「ラグビーワールドカップ 2019™日本大会（以下、ラグビーワールドカップ 2019）」のオフィシャルスポンサーとして、大会開催都市の一つであり、釜石市におけるラグビーの普及を支援するため、100個のラグビーボールを釜石市内の小学校に寄贈します。寄贈にあたり、2019年7月26日（金）に釜石市役所にて贈呈式を執り行いましたのでお知らせいたします。尚、寄贈するラグビーボールは市内の全ての小学校（9校）等で使用される予定です。

日本全国12カ所で開催されるラグビーワールドカップ2019では、これを契機にラグビーがより地域に根付き、大会を通じて地域社会が発展することが望まれています。三菱地所は、この理念に共感し、ラグビーの普及活動を通じて、大会の機運醸成を図るだけでなく、社会貢献及び地域創生の一助となるべく、今回の取り組みを推進してまいります。

三菱地所は、今後も、大会開催都市におけるラグビーの普及を目的としたラグビーボールの寄贈を計画しています。

■贈呈式の概要

日時：2019年7月26日（金）15時30分～16時00分

場所：釜石市役所

受贈者：釜石市長 野田 武則

寄贈者：三菱地所株式会社 東北支店長 荒井 隆

ゲスト：釜石シーウェイブス RFC キャプテン 小野 航大

贈呈品：ラグビーワールドカップ2019 当社名ロゴ入りラグビーボール 100個

※小学校の教育科目となっているタグラグビーに使用できる4号球サイズ

三菱地所は、ラグビーワールドカップ2019 オフィシャルスポンサーとして、今後も大会成功に向け、様々な取り組みを実施してまいります。



釜石市役所での贈呈の様子

左から、釜石イメージキャラクター「ラガーかまりん」、野田市長、荒井支店長、小野キャプテン